

# 高校生議会を開催

高校生が市議会議員に行った一般質問の一部を紹介します

### <仮想議案>

#### 「明石市救急車の利用を一部有料化する条例」

緊急性の低い救急車の出動要請に5千円の利用料を課すことなど、適正な利用を促す仮想議案について採決しました。

#### 反対討論



緊急性の判断が難しく、救急要請をためらわせることになる

#### 賛成討論



不適正な救急車の利用が抑制され、必要な現場へ早く到着できる

**否決**

反対8 対 賛成7



※高校生議長は採決に加わりません。

### <共生社会を目指して>



Q：心と身体のバリアがない共生社会を実現するため、明石市オリジナルのアプリ「LINK パパたこ」を作ってはどうか？

A：多言語に対応し、バリアフリー対応マップなども確認できる夢のアプリだと思う。議会としても共生社会を目指して、さまざまな取り組みを進めていきたい。

### <若者に市制100周年をPR>



Q：若者に市制100周年を知ってもらうため、魚を使った新しいメニューを公募し、魚フェスを開催してはどうか？

A：「魚のまち明石」にとって、100周年から始まったと言われるような魚フェスを開催することは大変価値があることなので、市と関係団体に伝えていきたい。

### <魅力ある公園とは>



Q：10代は公園を利用する機会が少ないため、ソーシャル・メディア(SNS)で発信したくなるような公園にしてはどうか？

A：明石市内にもインスタ映えしそうな公園は多くあるが、SNSを活用したPRは行政が苦手とするところだ。高校生にも協力を仰ぎ発信の工夫をしたい。

### <天文科学館へ行こう>



Q：また行きたくなる天文科学館にするため、13・14階展望室をカフェやレストランに改装し、オリジナルメニューを提供してはどうか？

A：課題もあるが、明石海峡や明石城を見渡せる眺望と飲食を結び付けて集客を図るという考えを生かし、より親しまれる天文科学館を目指したい。

議会カフェ

閉会

仮想議案

一般質問

開会

模擬本会議

事前研修会



高校生議長



10月26日に事前研修会を開催し、4グループに分かれ一般質問のテーマについて話し合いました。



模擬本会議の終了後、高校生と市議会議員が、当日の感想や議員に聞いてみたいことなど、和やかな雰囲気の中で意見交換しました。

緊張したけど将来に向けてとてもいい経験になった。

### 高校生の感想

議会がどのように行われているのか、仕組みなどがよく分かった。

今回参加して、議会に対するイメージがすごく身近なものに変わった。

市議会議員の真剣な答弁を受けて、明石をもっと知った上で明石のまちおこしに携わっていきたいと思った。

明石をもっと好きになった。



未来を担う若者に議会や市政について関心を深めてもらうため、平成30年11月17日(土)に「第2回高校生議会」を開催しました。今回は公募により、明石市内5校(明石商業・明石・明石南・明石城西・明石清水)の1・2年生16人が参加しました。